

習志野市地域子育て支援拠点事業(きらっ子ルームやつ)運營業務委託事業者選考評価基準表

No.	審査項目	評価の観点	評価基準適合状況	配点
1	応募理由等	応募動機 (様式3の1)	・応募動機が子どもや保護者本位であり、地域子育て支援拠点事業への強い意欲が感じられる。	15
		地域子育て支援拠点 (きらっ子ルームやつ)の 役割や運営についての 法人・団体の考え方 (様式3の2)	・法人・団体のきらっ子ルームやつの運営に対する明確な理念がある。 ・本市の状況や地域子育て支援拠点事業の役割についての理解や、きらっ子ルームやつの運営について市と連携して取り組む姿勢が顕著である。	
2	運営方針・目標	法人・団体が 実施しようとする 運営方針と目標の設定 (様式3の2)	・きらっ子ルームやつの運営方針や目標が、子どもや保護者を主体に設定されている。	15
			・運営方針や目標が、習志野市子ども・子育て支援事業計画の基本理念を理解し、設定されている。	
			・法人・団体独自の明確な運営方針や目標が設定されている。	
3	事業実績	法人・団体の事業実績 (様式3の3)	・地域子育て支援拠点事業に関する事業の実績があり、安定した施設運営の提案がある。	10
			・利用者支援事業に関する事業の実績があり、安定した施設運営の提案がある。	
4	運営体制	法人・団体の 人員配置・処遇・ 広報など(様式3の4)	・保育士などの専門職員が確保されており、人員配置は適正である。	20
			・雇用形態、賃金水準や給与等の処遇は適正である。	
			・法人・団体の本部職員の後方支援体制やバックアップ体制が適切である。	
			・利用促進を図るためのPR活動などの広報に係る取り組みの提案がある。	
5	運営方法・内容	法人・団体が設定した 方針・目標に対する 具体的な運営方法・ 内容(様式3の5(1))	・運営方針・目標を達成するための具体的な運営方法・内容の提案がある。	45
			・国や市が法令等で定める実施条件を理解し、市の取り組みに配慮した提案がある。	
			・利用者への働きかけや利用者が自由に交流できるよう、具体的な提案がある。	
			・利用者本位の、子どもや子育て支援に関する講習実施の具体的な提案がある。	
			・多様な世代との交流を継続的に図るための具体的な提案がある。	
			・地域の団体・ボランティアの活用方法の具体的な提案がある。	
		相談及び保護者支援 (様式3の5(2))	・子どもや子育てに関する相談や保護者の支援の取り組みに対する具体的な提案がある。 また、相談内容に応じた対応の具体的な提案がある。	
			・虐待が疑われるものや経過観察が必要なケースについての対応について具体的な提案がある。	
6	関係機関及び 地域との連携・交流	地域の施設・学校・ 地域住民との 連携・交流(様式3の6)	・関係機関及び地域との連携・交流についての提案がある。	15
			・本市の取り組みを継承、または配慮した提案がある。	
			・習志野市との連絡調整や、職員間の情報共有体制の提案がある。	
7	衛生管理、 防犯・防災、 事故等への対策	衛生管理、 施設の防犯・防災対策と 事故・災害に対する 取り組み(様式3の7)	・施設内外での事故防止対策、災害時等に備えた体制づくり、避難訓練等の具体的な提案がある。	15
			・安全配慮など、施設の維持管理方法について具体的な提案がある。	
			・衛生管理、感染症対策等についての具体的な提案がある。	
8	職員に対する研修・ 健康管理	職員研修の考え方と 具体的な取り組み、 職員の健康管理 (様式3の8)	・職員研修の重要性を認識し、体系的、計画的な法人・団体独自の職員研修体制についての提案がある。	15
			・本市と連携した職員研修の取り組みについての提案がある。	
			・職員の健康管理について、具体的な提案がある。	
9	事業費	法人・団体の事業費 (応募書類)	・望ましい経営状況であり、安定した管理運営を継続できる資金力、経営能力が十分にある。	5
合計				155